

総合型地域スポーツクラブとは？



「総合型地域スポーツクラブ」とは、多種目・多世代・多志向をキーワードに、地域に住む皆さんが主体となって運営する非営利組織のスポーツクラブです。

多種目

様々なスポーツ
プログラム

多志向

それぞれの
目的やレベルに
合わせて

多世代

子どもから
高齢者まで

POINT!

- ① 様々なスポーツのプログラムがある (多種目)
- ② 子どもから高齢者まで参加できる (多世代)
- ③ 初心者から競技者レベルまで、それぞれの目的やレベルに合わせて参加できる (多志向)

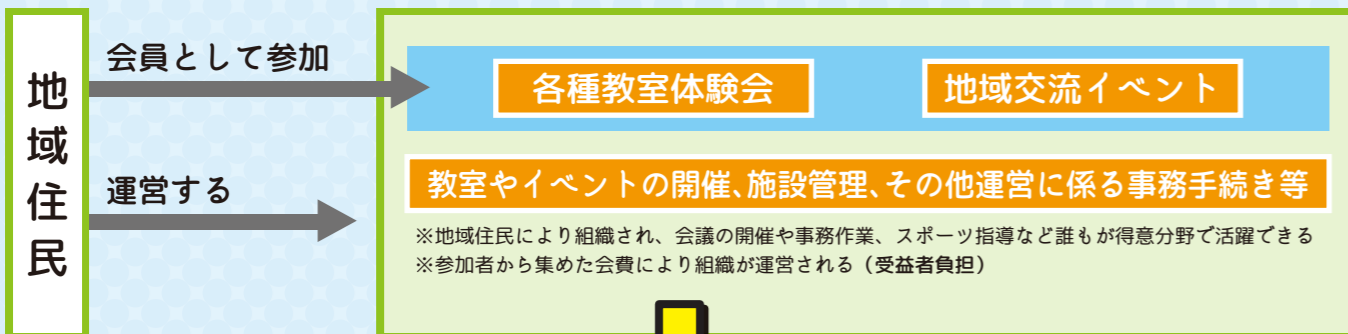
総合型地域スポーツクラブへの期待と効果

- 地域の課題
- 地域住民の運動不足
 - 子どもの体力低下
 - ニーズの多様化
 - 地域活力の低下
 - 少子・高齢化社会

クラブが関わることで…



地域住民と総合型地域スポーツクラブの関わり



スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造



沖縄県

総合型地域スポーツクラブ



地域住民の、地域住民による 地域住民のためのスポーツクラブ

沖縄県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
事務局 / 公益財団法人沖縄県スポーツ協会
〒900-0026 那覇市奥武山町 51-2 沖縄県体協スポーツ会館



HP



Facebook



Instagram

総合型地域スポーツクラブに関するお問い合わせ先

沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課 (〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2 行政棟 8 階 TEL : 098-866-2708)
公益財団法人沖縄県スポーツ協会 (〒900-0026 那覇市奥武山町 51-2 沖縄県体協スポーツ会館 TEL : 098-857-0017)

総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度

～地域との連携を目指して～

登録・認証制度とは

総合型地域スポーツクラブが、より公益性の高い「社会的な仕組み」として、永続的に充実した活動を行えるよう、第2期スポーツ基本計画に基づき、日本スポーツ協会と都道府県スポーツ協会が関係団体と連携し、整備しました。

この制度は、総合型地域スポーツクラブが地方自治体等とパートナーシップを構築し、公益的な事業体としての役割を果たしていくために、活動実態や運営実態、ガバナンス等についての要件を基準としています。

「登録」と「認証」

「登録」

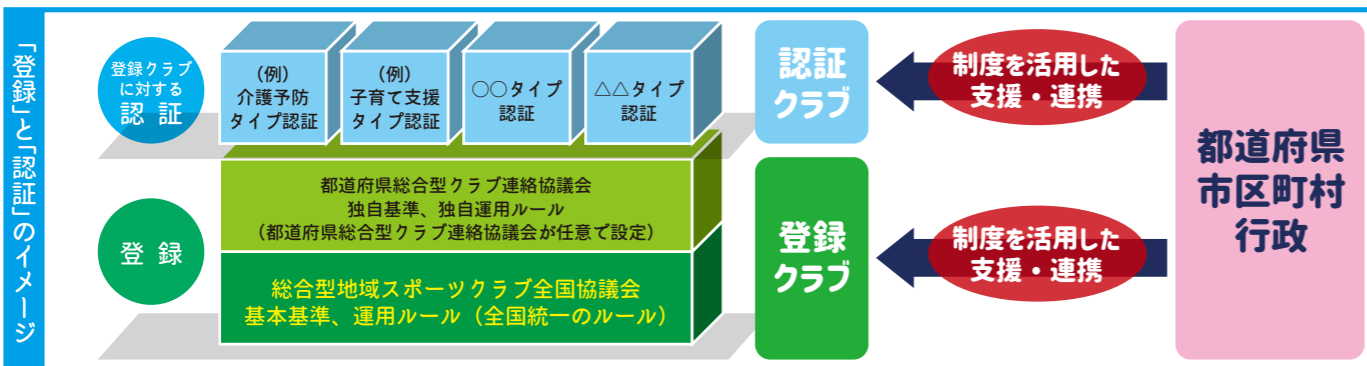
総合型クラブ全国協議会が定める登録基準を具備していると認められる総合型クラブを認定する。

「認証」

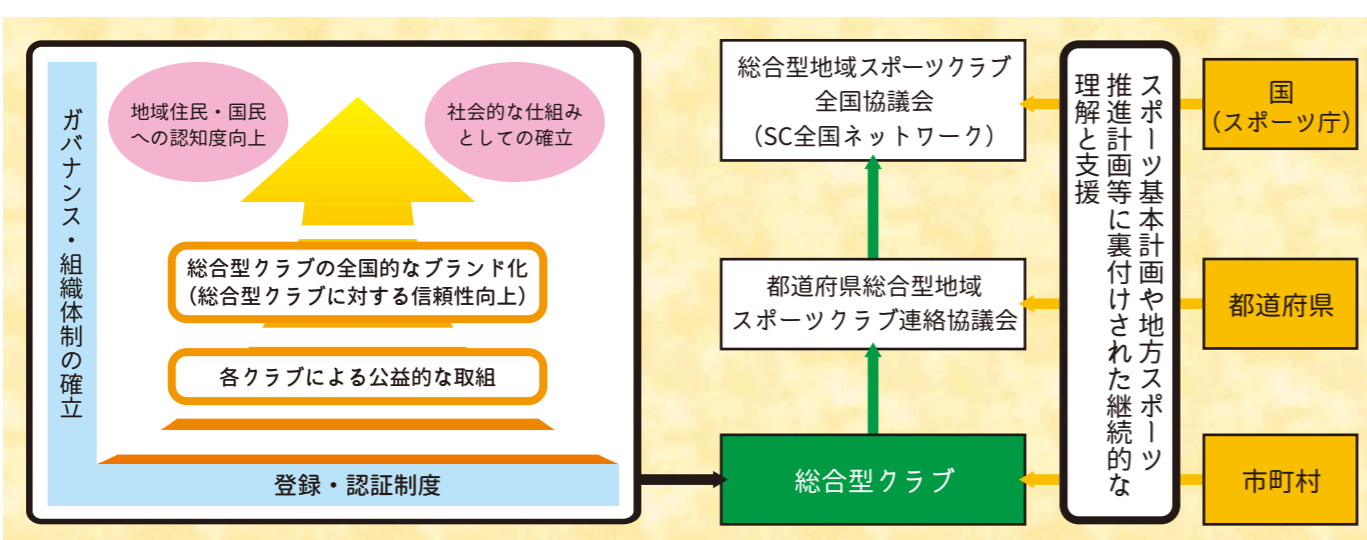
総合型クラブ全国協議会が定めるタイプ別の認証基準を具備していると認められる登録クラブを認証する

（タイプ別認証の種類）

- ①部活動の地域展開タイプ（令和7年度から運用開始）部活動の地域展開において地域スポーツクラブ活動の運営団体を担う資質を持った登録クラブを認証し、子どもたちの地域スポーツ環境の整備を促進する認証タイプ。
- ②障がい者のスポーツ推進タイプ（令和8年度から運用開始）障がい者の日常的なスポーツ機会の増加を目指した活動を実施する登録クラブを認証し、障がい者の社会進出やインクルーシブなスポーツ環境の実現を促進する認証タイプ。



登録・認証制度がもたらす効果



●クラブへの効果

行政における総合型クラブの認知度が向上することにより、行政が地域住民へ総合型クラブを広報することに繋がること等の期待。

●地域住民への効果

総合型クラブを見つけやすくなることや、総合型クラブに対する安心感の醸成等の期待

●公的機関への効果

行政担当者に異動が生じても総合型クラブへの理解が継続されることや行政内のスポーツ担当者以外の部局とも情報共有が可能となること等の期待。



沖縄県では複数の市町村から委託事業を受託している総合型地域スポーツクラブがあるよ。介護教室や障がい者スポーツ教室を委託し、地域の課題解決に取り組んでいる事例があるよ！登録認証制度はガバナンスの確保が図られ、より公益的な事業体となることが期待されているんだよ。

沖縄県でも事例があるんだね～！

地域の課題解決を総合型地域スポーツクラブが担っているんだね。登録認証制度があることで、行政も連携先として安心感・信頼感が得られるね。登録認証制度をうけたクラブを活用して様々な地域の課題解決に取り組みたいね！



地域住民

地域住民への効果

■スポーツを通じた地域課題の解決と促進

▶登録・認証制度を通じて、政策と連携した事業展開や、質の高いスポーツ活動への参加機会が増加することで、様々な地域課題の解決の促進が期待できます。

(例)中学生等の地域スポーツ環境の整備、要介護率の低下、健康寿命の延伸、地域コミュニティの活性化、障がい者のスポーツ参加率増加

地域住民への効果

■連携先としての安心感・信頼感の醸成

▶総合型クラブと連携・協力関係を構築していく際に、登録・認証制度が信用性の基準として活用できます。

(例)支援対象の選定における活用（補助金・施設利用料免除等）
 → 認証クラブ>登録クラブ>未登録クラブ など
 (例)事業委託先条件への活用（信頼性の担保）
 → 「登録クラブ」や「認証クラブ」を委託先の条件に。

■効率的な地域課題の解決の促進

▶登録クラブや認証クラブに対して支援や事業委託を行うことにより、役割分担しながら地域課題の解決を促進しやすくなります。

(例)総合型クラブ：事業の実行 → 行政：効果の検証

スポーツを通じた 地域課題の解決の促進

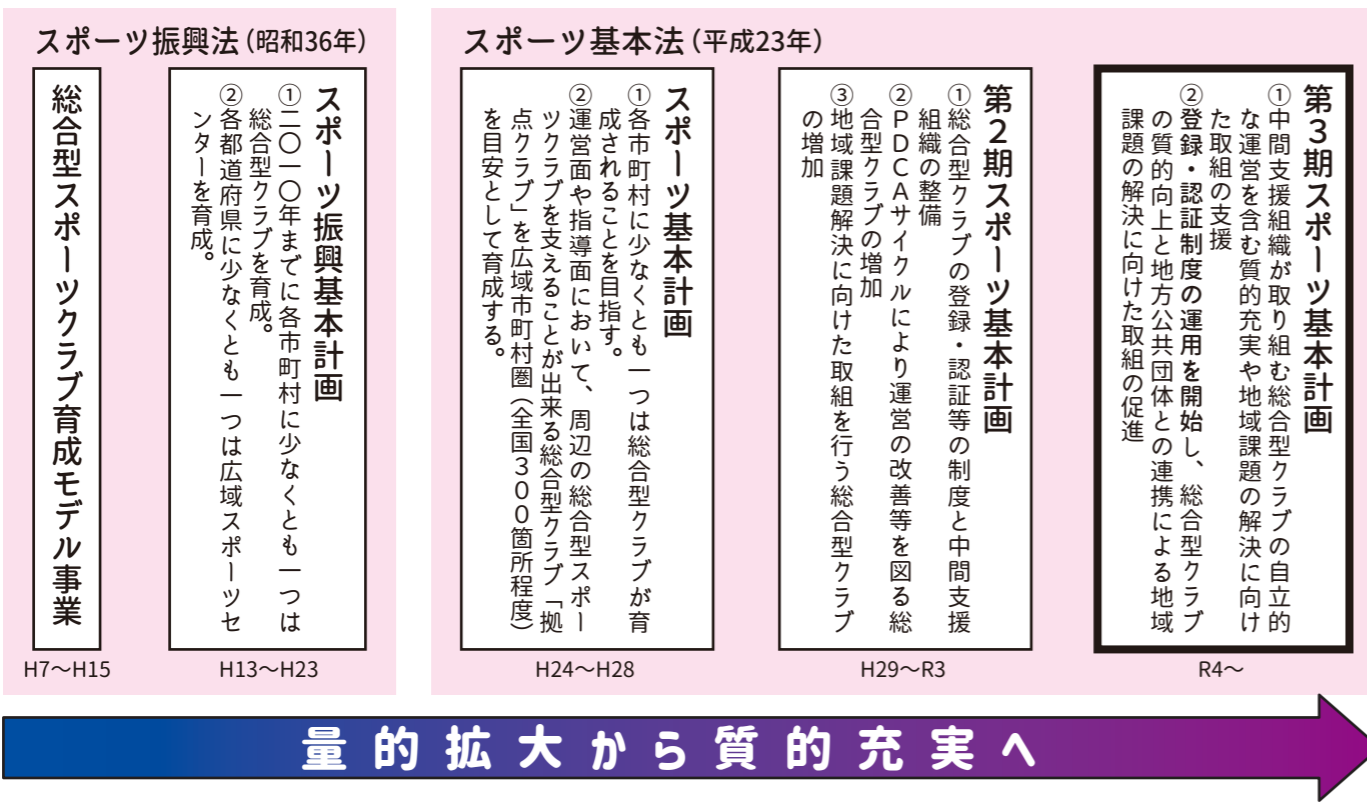
事業×政策

登録・認証制度を通じた 連携の促進

総合型
クラブ

行政

国の総合型地域スポーツクラブに関する施策の経緯



沖縄県の総合型地域スポーツクラブに関する施策

●第2期沖縄県スポーツ推進計画 (令和4年)

総合型地域スポーツクラブをはじめとした地域スポーツ環境を充実させ、県民の運動・スポーツをする機会創出を図り、生涯スポーツ社会の実現に取り組む。

- ・総合型クラブへの訪問や創設支援・育成支援を行う
- ・「登録・認証制度」が開始されるにあたり、ガバナンス・組織体制の確立に向けて取り組む
- ・総合型クラブを中心として「新しい公共」を担い、地域コミュニティの拠点として充実・発展していくことを促進する

●その他関連する記載

・令和5年度以降の休日の部活動の段階的な移行に向けて、地域人材の確保や費用負担の在り方を検討し、運営団体の確保など関係機関と連携し地域部活動の推進を図る

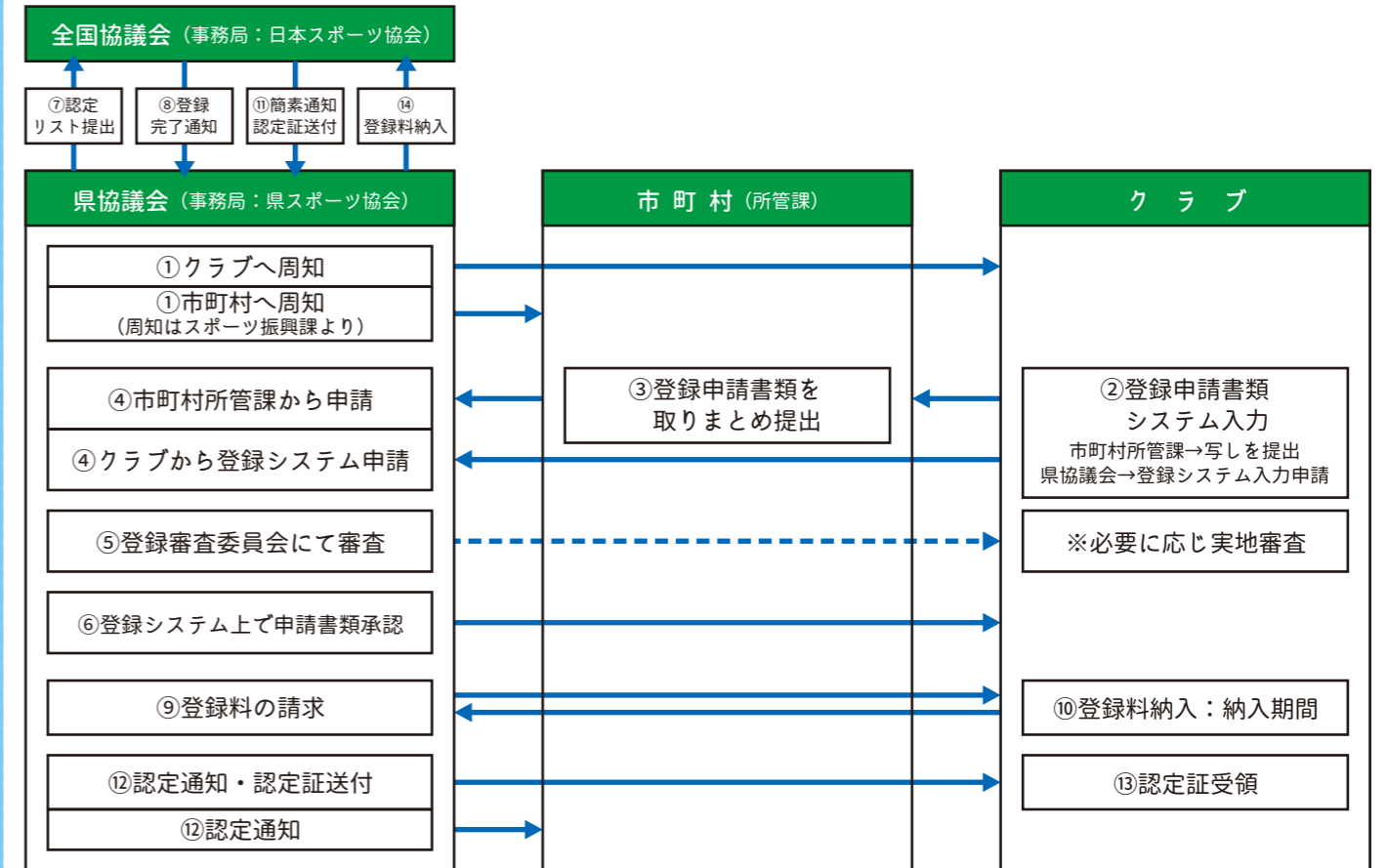
総合型地域スポーツクラブは、法律に基づくスポーツ基本計画に示された国の施策だよ。
現在は量的拡大から質的充実へと目標を変え進んでいるよ。



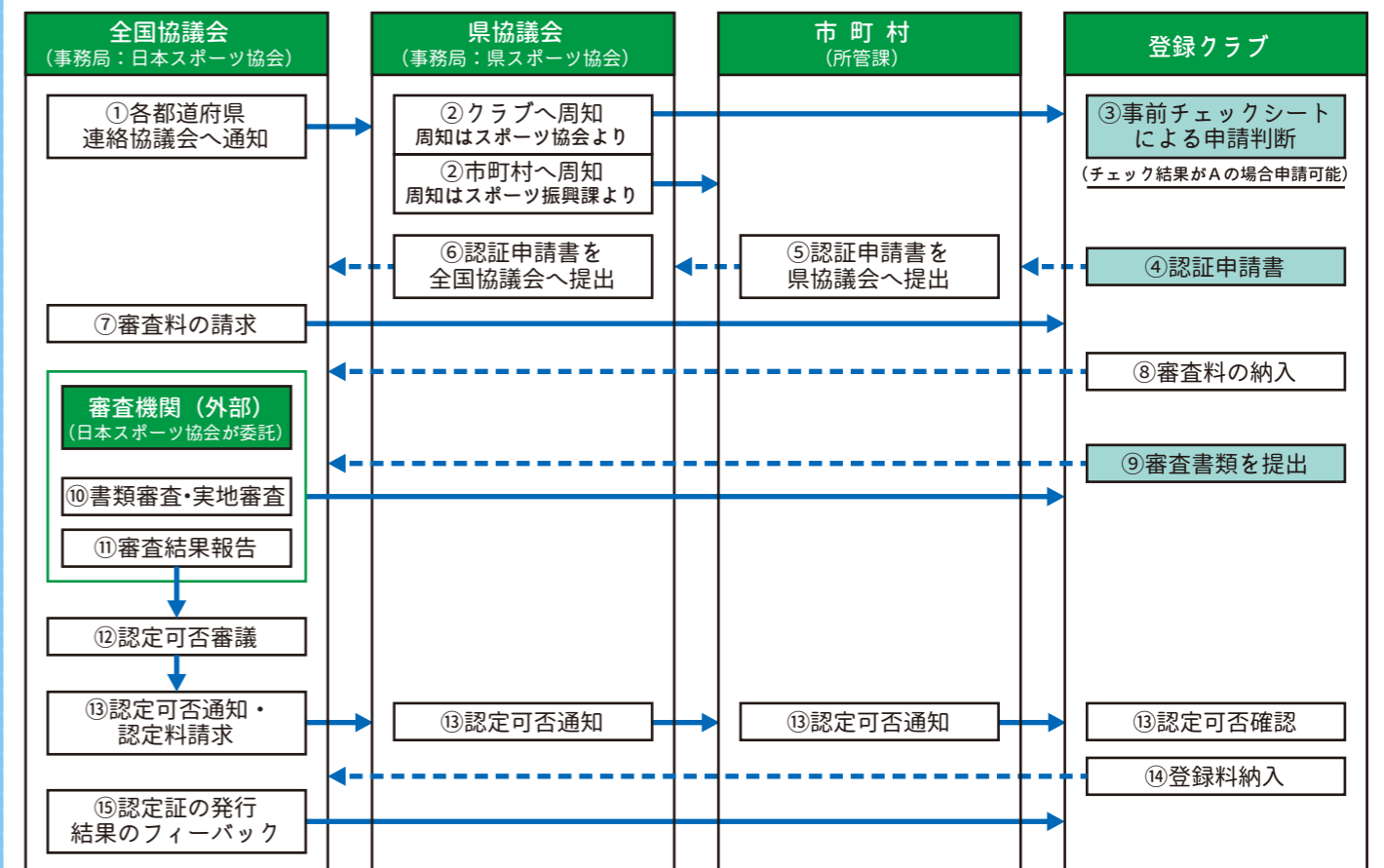
沖縄県では、クラブの質的向上を図るため、クラブ活性化事業(助成事業)を実施しているよ。指導者の質の確保やクラブ間ネットワーク構築を目的とした研修会への参加など、助成事業を活用して質を高めているよ。
(R8年3月現在は『指導者養成助成事業』『研修会参加助成事業』『新規教室開催助成事業』を実施) また他団体の助成事業において、「登録認証制度に登録していること」が助成要件となってきているよ。
(R8年3月現在はスポーツ振興くじ toto振興助成金が対象)

登録手続きのフロー

※登録システムについては市町村の登録システムが現時点で未整備



認証手続きのフロー



総合型地域スポーツクラブ

一般社団法人 琉球スポーツサポート

市町村：浦添市

種目 卓球、ウォーキング、野球、陸上、バドミントン、フロアボール、eスポーツ、ポッチャ

特色 障がい者を中心に活動しているクラブ。複数市町村からの委託事業を受け、障がい者を中心としたスポーツ教室を展開。令和6年度からは市内の中学校を対象に部活動地域展開の実証事業を実施しているクラブ。



特定非営利活動法人 ナスク

市町村：今帰仁村

種目 ウォーキング、健康体操、水泳、バドミントン、フライングディスク

特色 今帰仁村総合運動公園の指定管理を受託しながら、村の委託事業である介護予防に関する教室を開催。また、スポーツコンベンションにも力を入れ、多方面から地域の活性化に取り組むクラブ。



NPO法人 沖縄健康づくり協会ダブルピース

市町村：糸満市

種目 ドッジボール、ハンドボール、介護予防健康運動、ヨガ

特色 糸満市健康づくりセンター願寿館の指定管理と介護予防事業をセットで受託し、健康運動教室の実施や、スポーツ少年団としても活動するハンドボールチームもあり、市内の中学校との連携をしながら中学校部活動としての活動にも力を入れているクラブ。



一般社団法人 ビーチの未来ソーマプライアスクール

市町村：那覇市

種目 サッカー・ビーチサッカー・運動能力スクール

特色 プロビーチサッカーチームとして複数の市町村を拠点に活動している。数年前より未就学児から小学生を対象とした運動能力スクール(幼児運動)を導入し活動している。



一般社団法人 石垣島アスリートクラブ

市町村：石垣市

種目 陸上教室、幼児運動、サッカー、フライングディスク、障がい者スポーツ教室

特色 石垣市の通信制高校と連携しアスリートのサポートやトレーナーの養成や、令和7年度からは、石垣市において中学校の部活動地域移行に向けての実証事業にも本格的に取り組んでいるクラブ。

